

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		第3木曜日にたちばなミーティングを開き、ヒヤリハットや一人一人の課題を明確にし、共有している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○	コロナウイルスにより研修できなかった。施設内研修も多くの時間を取れなかった。
適切な支援の提	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		作成後、職員に共有し課題に取り組むことができている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	客観的な評価がほとんどでアセスメントツールは使用していない。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○	コロナウイルスにより、親子療育の機会をつくることができなかった。また地域交流の場を設けることができなかった。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		

供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		時間に余裕がない時はできていない。必要なことはスタッフ全員が出勤時にみるノートに記載し、周知を図る。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		必要であれば相談支援事業と連携し、こちらから担当者会議を設ける。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		コロナウイルスにより連携できていない。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		コロナウイルスにより実施できていない。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		連絡帳や携帯でのやりとりの中で心配事や悩み事の相談、助言を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		
適切	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

多機能型事業所カミングホームうつがわ

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		地域の園向けに研修会を実施。次年度はティーチアーズトレーニングも実施予定。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			非該当
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			非該当
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がいないため、回答不可
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか		<input type="radio"/>	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		<input type="radio"/>	児童発達支援事業の利用児童がないため、回答不可
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		<input type="radio"/>	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			該当しない

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		:放課後等デイサービス利用児と利用時間が同じ場合は、療育の部屋は、十分とはいえない。天候や気温に問題がない気ときは、ウッドデッキまで開放し使用。また、午睡や静養の際は、隣の部屋を使用している。また、トイレが1か所であるため、トイレ近くについ立等で個室を作り、オマルを設置し対応している。
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>	事業所の玄関先に階段がある。室内は、段差も少ない作り。ただ、トイレや浴室や脱衣場は、一般の浴室であり、バリアフリーにはなっていないため、必要に応じて他の部屋や職員2名介助で行っている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		終礼を毎日実施し、その中でも、必要に応じて改善案をだしている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		可能な限り、外部の研修に参加。社内の別の部署に協力をもらい、専門職（OTやPT等）による、療育や介護技術等の支援の研修を、月2回以上実施していった。
適切な支援の提	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>	独自のものを使用
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			

供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		特に振り返りの時間はとっていないが、気付きなどは、職員に聞き共有し、記録している。記録は、どの職員も目が通せる場所に設置。必要時は、終礼時に情報交換を行う。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		依頼があったり、必要に応じて、実施している。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		医療的ケアは、実施していない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		医療的ケアは、実施していないが、緊急時の対応は、保護者に確認している。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		移行支援としては実施していないが、支援計画内容の検討や日々の支援では、共通の支援を提供するために、保護者を通じて情報を提供をいただいて、支援に取り入れている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		必要時は、情報提供書を作成。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		研修開催時は、内容に応じて参加。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		新型コロナウイルス感染予防の観点より、現在近隣の保育園等の園庭開放への参加は、中止しているため、実施していない。
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		開催の際は、参加している
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		随時、送迎時に伝えるとともに、連絡帳にも記載し活用し、お伝えしている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	<input type="radio"/>		保護者に対しては実施していないが、まずは職員が、ティチャーズトレーニングを学んでいる。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		説明しているつもりだが、しっかり伝わっているかは、今一度振り返り、今後行う際は、わかりやすい言葉を使用し、説明を行う。

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	随時おこなってる
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	新型コロナウイルス感染予防により、開催できてない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	随時、必要に応じて行っている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	活動予定は、毎月のおたよりで知らせている。新型コロナウイルス感染予防のため、大きな行事や外出行事は、ほぼ実施していない。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	新型コロナウイルス感染予防により、開催できてない。日頃より、挨拶は交わしている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	特に、現在は意思伝達装置などは取り入れていない。意思等については、身振り手ぶり、前後の行動や、言葉は出ないが、表情や目の動き等で判断。必ず、意思があっているか確認をすることをこころがけている。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	マニュアルは、職員は確認できる場所に設置。すべてを確認できる場所には掲示していないため、今後検討。災害等のときの避難訓練は実施しているが、周知できていない時もある。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	保護者に確認し、対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		放課後等デイサービスと合同の利用の際に、スペースが足りない。限られたスペースであり、課題である。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	移動等が自力で行える利用児は、各空間の認識はできている。室内に段差はないが、浴室やトイレは、バリアフリー化はできていない。必要時は、職員の2名介助等で安全に支援できるように対応している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			実施していない
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		可能な限りに、外部の研修の参加の機会をつくっている。社内のセラピストによる、介護技術等の研修を定期的に行っている。
適切	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	独自のものを使用
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	担当が決定し、他の職員に、相談や周知うをしている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>	内容が、固定しないように計画している。しかし、同じプログラムになることもあるため、記録を確認し、重ならないように注意している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>	朝礼を毎日実施
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>	終礼を毎日実施
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>	
	20	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>	
	関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>	必要に応じて連携
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>	必要に応じて連携
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>	保護者を通じて、情報提供を行っている。また緊急時の体制は確認している。
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>	必要に応じて連携
26		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>	必要に応じて連携
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>	可能な限り研修に参加。今年度は、研修の紹介もしていただいた。
28		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>	地域の保育園の園庭開放への参加を歓迎していただいていたが、新型コロナウイルス感染予防のため中止とした。次年度は、実施したい。
29		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>	開催時は、参加している。

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

多機能型事業所ほくよう

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		送迎時や電話等でも、情報共有を行わせていただいている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	<input type="radio"/>		まずは、社内で実施しているティーチャーズトレーニングで、職員が学んでいる。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		説明しているつもりだが、しっかり伝わっているかは、今一度振り返り、今後行う際は、わかりやすい言葉を使用し、説明を行う。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		随時行っている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>		新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施できていない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		活動については、毎月のおたよりで公表。大きな行事については、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施できていない。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		意思伝達装置などの設置はないが、身振り手振り、表情や発声などから、意思をくみ取る努力はしている。
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>		新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施できていない。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>		マニュアルについては、職員は閲覧できる場所に設置しているが、保護者に容易に確認できる場所に表示がないものもあるため、すぐに検討する。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	契約時にも、説明を実施。
----	---	---	--------------

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		感染対策のため床やマット、その他の備品についても消毒を行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		常に話し合いを行ったり、目標設定のための会議を行っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在第三者による外部評価は行っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		会社内の研修の他、外部の研修会に参加している。今年度は医療的ケア児の研修に多く参加した。
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		

支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		毎月会議を行い計画を立てている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		毎朝朝礼を行い、前日の報告と当日の確認を行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	20	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
	関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>	
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
26		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		
28		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		以前は近隣の幼稚園を訪問し交流を行っていたが、今年度はコロナ禍で交流ができていない
29		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に情報交換を行っている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者参観や会社行事として親子スポーツ大会などを行っていたが、コロナ禍で開催できなかった。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		会社のお便りを年4回発行。 事業所のお便りを毎月発行し、月間予定や活動の様子を伝えている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	マニュアルの保護者への周知はできていない。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		自事業所の避難訓練の他、同ビルの高齢者施設と合同で避難訓練を実施した。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		
----	---	---	--	--